

【近畿市民派学習交流会】は、30年近く続いている、関西の「非共産党的リベラル派・革新派の無所属議員」主体の緩やかな交流体です。その「学習交流会」は、「年4回、議会のない月の平日に、持ち回りで行なう」事となっており（議員は平日の方が集まり易い）、参加者数は30人～50人程度で、「8割方が現職議員、残りが議員志望者や元職と市民活動家や議員支援者」といった構成です。

※ 今回は5/2段階で、「現職議員15人」、「前議員3人」が参加確定。（今後もう少し増えそう！）

県議：兵庫県議（丸尾牧・尼崎市）

市議：門真市議（戸田ひさよし）、大東市議（光城敏雄）、川西市議（宮坂まきこ）、
高砂市議（井奥まさき）、向日市議（杉谷伸夫）、豊中市議（木村まこと）、
高槻市議（高木りゅうた）、箕面市議（中西智子）、枚方市議（手塚たかひろ）
伊丹市議（高塚ばんこ）、芦屋市議（伊藤舞）、稲美町議（池田いつ子）、
前泉南市議（小山広明）、前寝屋川市議（小西順子）

町議：島本町議（戸田靖子・中田みどり）

前島本町議（外村敏一・平野かおる）



その他、実績ある市民オンブズの人や大東市や四条畷市で教育委員会と提携した講演を行っているLGBTの当事者講師の人なども参加。

◆さて「5/10(水)学習会」が迫ってきました！ ぜひ戸田まで参加申し込みを寄せて下さい！

【津田先生に「協同組合運動」を説明してもらう戸田の問題意識】

◆「韓国全人口の25%が住むソウル市」では、2期続いている民主派市長が、1期めから「あらゆる分野で協同組合の組織化を進める」、「ソウル市を協同組合都市にする」という「壮大な脱資本主義の実践」を続けており（日本のマスコミでは全く報道されませんが）、戦前からの協同組合先進地域のイタリアやスペインの都市や、「協同組合活用社会の社会革命」を進めた南米のベネズエラなどと一緒に、「GSEF（グローバル社会的経済フォーラム）」という世界組織を領導しています。

日本では、世田谷区長になった保坂展人さんが「協同組合による地域づくり」を実践中！

◆「協同組合運動」について振り返ってみますと、「リベラル派・市民派議員達」の中では、「ほとんど無知に等しい」無関心状態にあります。地方議員のいろいろなネットワークの中でも、種々の学習誌や勉強会においても、ソウル市の運動のみならず、「身近な有名人である保坂展人氏」が実践している世田谷区の状況すら話題になっていないように感じざるを得ません。（行政レベルでも）

「地域の活性化・その政策」が山ほど語られているのに、「協同組合運動による地域活性化」については、自治体議員や行政の世界ではなぜかほとんど話題に上らないままです。

それはNPO団体は沢山出来ているけれども、「協同組合の活発な運動体」はまだ極小であるために、議員にとっても行政にとっても、「具合性がさっぱり感じられない」からかもしれません。

■そういう意識状況であるからこそ、津田先生による体系的・実地的な講演は、「地域での貧困対策・雇用創造・住民所得の向上」が切実な課題である門真市初め多くの自治体の議員や住民にとって、またとない「情報・知見の吸収の機会」であると考え、今回の学習会に組み込みました。



門真市議会議員 **戸田ひさよし** 事務所

〒571-0048 大阪府門真市 新橋町12-18 三松マンション207

電話；06-6907-7727 FAX；06-6907-7730

メール；toda-jimu1@hige-toda.com

ホームページ；「戸田ひさよし」ですぐ検索できます。ぜひご覧下さい。